トピック（テーマ）			南・北佐久の文学
ねらい			風土が文学に与える影響は大きい。南・北佐久地域について代表的な文学作品について調べる。
キーワード			佐藤春夫　佐久の草笛　佐久の内裏　戸田茂睡　佐々木信綱　森山汀川　徳富蘆花　保科百助　志賀　赤壁　神津猛　破戒　藤村　木内高音　赤い鳥　建設列車　とうげの旗　中島孤島　香坂　檀一雄　若山牧水　幸田露伴
概要を知るためのツール	1	書名	長野県文学全集　第1期/小説編 第7巻
		著者名	
		出版社	郷土出版社
		出版年	1988.7
		内容紹介	:疎開先生大いに笑ふ事 佐藤春夫著. 変る世の中 戦災者の悲しみ 正宗白鳥著. 音楽は尚ほ続きをり 小説は尚ほ続きをり 高浜虚子著. 千曲旅情 三木蒐一著. 暗い嘆きの谷 石川達三著. 静かなる山々(抄) 徳永直著. 佐久の夕映え 檀一雄著
資料リスト	1	書名	殉情詩集・佐久の草笛
		著者名	佐藤春夫／著
		出版社	筑摩書房
		出版年	1953
		内容紹介	佐藤春夫は佐久への疎開によって、詩集『佐久の草笛』を昭和21年に、随筆『自然の童話』等を23年に刊行した。また、依田信蕃と岩尾城主を中心に戦国の世を描いた『戦国の佐久』、川上村の『夏山家』『佐久の内裏』等を次々に発表した。
	2	書名	山室静とふるさと
		著者名	荒井武美／著
		出版社	一草舎出版
		出版年	2006.3
		内容紹介	詩人、作家、児童文学者、北欧文学の紹介者・山室静。生誕１００年を迎え、遺された言葉と著作から、終生ふるさと信濃を愛し、信濃とともにあった山室文学の真髄をたどる。
	3	書名	よいかゝをほしな百首け
		著者名	保科百助／編
		出版社	保科百助
		出版年	1906
		内容紹介	五無斎の狂歌は思わずふき出すおかしさの中に、言い知れぬ哀調があり、野性味あふれる天心の心境が土臭い生活の詩情を滲み出させている。
	4	書名	定本佐藤春夫全集　第13巻
		著者名	佐藤春夫／著
		出版社	臨川書店
		出版年	2000.1
		内容紹介	『保元物語』に出てくる重仁親王が南佐久御所平に住んだという史実、踏査をもとに書いた「佐久の内裏」他10数点が収められている。

	5	書名	後凋
		著者名	神津得一郎／著
		出版社	神津得一郎
		出版年	1967
		内容紹介	通称”赤壁”の神津猛家は藤村の支援者として有名であるが、また高浜虚子等とも親交があり、猛の子息たちによって猛の句集や日記が出版されたもので、藤村研究の貴重な資料となっている。
	6	書名	水菓子屋の要吉
		著者名	木内高音／著
		出版社	文芸社
		出版年	2007.9
		内容紹介	いち早く宮沢賢治の才能を見い出した『赤い鳥』名編集者・木内高音による、格差社会への義憤を秘めた哀しみがにじんだ作品集。表題作ほか、「お化け倉の話」「ジョンの馬車」「ランプと電気」など全１１話を収録
雑誌	1	論題名	佐久地方に於ける元禄度より天明度までの贈答品の変遷
		著者名	神津猛
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第2次第9巻第5・7・8・9号
	2	論題名	「五無斎保科百助全集」・「木曽の民謡」
		著者名	
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第3次第16巻第5号
	3	論題名	特集　佐久と「一遍上人の踊り念仏」[2]
		著者名	
		雑誌名	佐久
		出版年	2009.8
		巻号頁数	第57号
インターネット	1	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	キーワードにより、関連する図書、記事論文などを探すことができる
	2	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	キーワードにより、関連する図書、記事論文などを探すことができる